



玄関

柱目が美しい貴重な杉材とクロスの色で遊んだ印象的な玄関は、白川建設らしい個性の演出。左側には3帖の収納部屋があり、大容量のシューズボックスとコート掛け、手洗い場を備える。



リビング



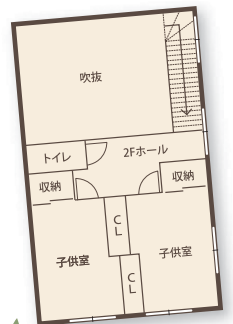
入った瞬間に思わず天を仰ぐ、開放感のある明るい吹き抜け。約20帖に窓を8つ取り光があふれる。右手にキッチン、正面に主寝室、左手には和風の小上がり。断熱性も高くエアコンは1台でも対応可。夫婦は1階だけで生活を完結でき、「平屋のように暮らす」を叶える。

平屋のように暮らす家



年を重ねても、家族構成が変わっても、ずっと快適に暮らしたい一。
段差がほとんどなく、各部屋に大容量収納を確保。開放感ある1階の生活空間には屋根付きの物干し場も設け、夫婦の暮らしは1階で完結する。
2階は子供室2室とトイレのみで、将来はゲストルームや趣味のスペースに最適作り。
平屋と2階建ての機能性と住みやすさを両立させた、「平屋のように暮らす家」が完成した。

ROOM LAYOUT



シンメトリーな作りで2室ある子供室は、6帖でも広々とした空間に感じる屋根裏部屋。デスクと棚は作り付けで家具が不要、いずれ子供達が巣立った後はゲストルームに最適。クローゼットは杉板張りして調湿・調臭効果がある。

子供室



バーチャル空間体感システム

ARCHITREND VR



愛媛県初導入

VR(バーチャルリアリティ)でプランを体感!!

建具の開き具合やキッチンの高さ、廊下の幅、コンセントの位置などは、図面やパースから想像したり、建築途中に打ち合わせして決めるのが現状でした。しかし、実際に家が建つと、「少し狭かったな」「棚が少し高いな」ということが起こってしまうこともあります。ARCHITREND VRを使えば、家が建つ前に、実際の間取りで、家の中をリアルに歩いて体感することができます。空間の広がりを目線で体感

することで、これから建つ家での生活を疑似体験しながらチェックすることができます。白川建設のお客様へのご提案は「見る」から「体感」するへ。職人の手刻みにこだわり、守るべき伝統は継承し、新しい技術は進んで導入。「伝統の継承と技術革新」をモットーに、家造りに取り組んでいきます。